

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1	生方勇二	1 新型コロナ対策について	(1) 新型コロナワクチン接種の現状について	担当課長
			(2) 3回目接種等今後の対応について	
			(3) 地域経済の活性化について	村長
		2 上水道事業について	(1) 近年の漏水発生状況について	担当課長
(2) 老朽管の計画的な布設替えについて				
(3) スマート水道メーター導入の検討について				
3 交通弱者対策について	(1) 交通弱者の現状把握について	担当課長		
	(2) 運転免許証返納者の対応について			
	(3) 福祉車両活用の検討について			
4 選挙対策について	(1) 現在の各投票所区域について	選管事務局長		
	(2) 近隣の投票所利用について			
	(3) 今後の見通しについて			
2	波多野佐和子	1 交通弱者に対する救済措置	(1) 民間企業とコラボしたデマンドタクシー事業への働きかけについて	担当課長
(2) 社会福祉協議会と連携した移送サービスの提供について				
(3) 免許返納後の生活を考え、年齢に関わらず車に頼らない移動手段の方法について村の考えは				

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
2	波多野佐和子	2 通学路等の危険箇所対策について	(1) 県道を通学路として使用している自転車の危険を把握しているか	担当課長
			(2) 自転車用ヘルメットを購入した際の費用の一部助成の考えはあるか	
		3 デ・レイケ堰堤の整備と保存について	(1) 学校で教材として活用しているか	担当課長
			(2) 現地見学の手続や安全対策は	
		4 野良猫の削減対策について	(1) 現状について	担当課長
(2) 猫の去勢避妊手術の一部助成への考えは				
5 マスメディアに対する積極的な広報について	(1) 現状と今後について	担当課長		
3	齊藤将史	1 基金・補助金・助成金の支給について	(1) 10月13日付日経新聞の一面トップに「畜産基金支給遅れ常態化」という記事が出ていたが、資金拠出主体、支給主体が村となっている補助金等の支給遅延があるか。	担当課長
			(2) 今回の報道のように支給主体が村ではない補助金等の支給遅延を村は把握していたか、または把握しているか。	
			(3) 今後、同様の事案が発生することは否定できない。そのときのため、広域行政一丸となって国や県に要請を行うなどの考えはあるか。(スケールメリットを後ろ盾として)	村長 担当課長
		2 伝染病等発生時の情報伝達の流れについて	(1) 大きく国と県のどの所管から村に情報が、次の2つのカテゴリーにおいてどのような形で流れてくるのか。 ①速報 ②確報	担当課長
(2) 村は受けた情報をどのように、どこに流すのか。 ①速報 ②確報				
(3) 特に無認可施設等の公共性の高い施設(保育園・託児所等)に対しても情報伝達に注力しているか。していないのならば、今後の対策はどのように考えているか。				

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
4	清水健一	1 重層的支援体制整備事業について	(1) 本村の方針	担当課長
			(2) 庁内の連携体制について	
			(3) 庁外との連携体制について	
		2 行政手続の押印廃止等について	(1) 本村の取組について	担当課長
			(2) 学校連絡のデジタル化について	
		3 電子マネー決済システムの導入について	(1) 本村におけるキャッシュレス決済の現状について	担当課長
			(2) 今後について	
		4 結婚支援について	(1) 基本的な考え方と現在行っている事業について	担当課長
(2) ぐんま結婚応援パスポート事業に対する本村の考えと県との連携について				
5	南千晴	1 障がい福祉の充実について	(1) 在宅で障がいのある方に日常生活用具の給付又は貸与を行っていますが、この日常生活用具の種目等の見直しについて	村長 担当課長
			(2) 在宅で人工呼吸器などの医療機器を使用する方に対し、災害時や停電時における電力の確保を図るために購入する非常用電源(発電機や蓄電池)の助成制度について	
			(3) 障がい福祉に係る行政サービスや制度、事業の内容等をよりわかりやすく周知するための取組について	
		2 子育て支援について	(1) 小さく産まれた赤ちゃん向けの母子手帳の交付や作成について	村長 担当課長
		3 マスク着用による子どもたちへの影響について	(1) 保育所や幼稚園、学校におけるコミュニケーションの影響と対策について	村長 担当課長
			(2) マスク着用に対する考え方について	

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
5	南千晴		(3) いじめや差別につながらないための対策について	村長 担当課長
		4 待機児童対策について	(1) 来年度の状況について (2) 今後について	村長 担当課長
6	中島由美子	1 最近の村長の政策動向について	(1) 3月1日の一般質問内で「何やら村内の小学校で発生した」という発言で地方自治法による懲罰が動議され、陳謝、出席停止とされたが、群馬県知事は、この出席停止の懲罰は違法と10月8日に取り消した。その発端は村長が同日全員協議会の開催を求めこの発言が個人情報に触れるなどの考えを示したものだが、現在は、無用な議論を議会になげかけたと理解されていますか。	村長
			(2) その結果を受けて、議長は「真摯に受け止める」と上毛新聞に回答されているが、すでに議会だよりに掲載しているので、出席停止が取り消されたとの群馬県知事の審決の内容を次号に掲載すべきかと考えるが、議会だよりの予算執行者としていかがか。	
			(3) 村長から議会と当該議員に対して、議員が職員にハラスメント行為をしたと議会で調査をするよう通知し、現在議会の調査特別委員会で時間をかけているが、当該議員は村長からの抗議に対して事実確認の内容証明郵便を郵送したが村長は回答されていないこと、村長がハラスメントとした職員の電話受発信記録の最後の「5月12日〇〇からキャンセルしてほしいの申し出」の記載は事実が無く虚偽ではないかと思われる、このことも村長としての対応がうまくなかったのでは。	
			(4) 榛名カントリークラブの跡地造成の基準値を超えた鉄鋼スラグ石材の撤去について、平成28年3月に大同特殊鋼株式会社とそれらの撤去などに関する基本協定を締結しているのに、ここ5年を超えて撤去が必要と議会で議論や議決をしている。本当に必要なら個別協定を締結して速やかに撤去すべきなのになぜ放置してしまったのか。	

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
6	中島由美子		(5) 基準値を超えた鉄鋼スラグ石材などの特別委員会が議会で立ち上がっている、その席で議長は榛名カントリークラブ跡地に六価クロムが検出されていると発言されたが「そこでは検出されず、村内のほかの場所で検出されている」と発言しなおされた。あるのであれば、なぜ村はその撤去に取り組まないのか。	村長
		(6) また、村長は昨年9月に村独自予算で榛名カントリークラブ跡地など環境調査を大同特殊鋼との基本協定に基づく個別協定を締結せず村独自予算で行ったが、この調査の必要性などを9月議会後の全員協議会で職員が何時間も説明し、自費での調査実施の必要性が村長の発言で「木1本分の（深さ）のスラグが埋められた。」からの理由であったことが情報公開で明らかになった。この発言の根拠の説明を		
		(7) 国の地域経済循環創造事業の補助金返還命令の無効確認の裁判が村に対して提訴されたが、本件返還命令によっては、原告に公法上の返還義務を生じさせるものではなく、本件返還命令の際に行った不服申し立ての教示は行政処分性を前提としている点で誤っていると村は陳述した。平成30年8月の臨時議会でこれに係る歳出歳入の予算を議決したわけですが、それなのに、今議会で特別委員会が立ち上がり、議案に賛成した議員も含めて職員の説明を何時間も受けても議論を重ねるといふことは、その時の議会での説明がうまくなかったのではないかと。		
		2 災害と危機管理について	(1) 豪雨や、首都圏地震などで新旧の村民の皆さんがハザードマップを要望されている。なぜこれまで作成されなかったのか、令和4年度予算で作成する考えは。	
(2) 9月の質問残りの防災拠点施設のグリーンリカバリー機能を予定しているのか予定していないのか。	教育長			
(3) 災害時のライフラインの一つ水道の耐震対応について本村は耐震管は2割程度と聞いている。現在の村道への大規模改修工事時に鋳鉄管などを用いて本管敷設するなど経費の節減と危機管理が必要だが。	担当課長			
(4) 水道や下水道などの地下埋設の管路のデジタル化を進めてきたわけだが、未だもって現場の対応は紙の管路図をもって対応している。これでは、いざというときに対応できない。デジタル化されたデータを漏水復旧などに活かすためにも、水道、下水道、群馬用水などの管路図を係が現地です使えるタブレット対応を進める考えは。	担当課長			

令和3年第4回定例会一般質問通告一覧表

NO	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
6	中島由美子		(5) 自衛隊のオスプレイ機が初めて相馬ヶ原に飛来する資料をいただいた。基地と共存共栄する榛東村としては、村民の皆様 の安心と安全のために、平成13年11月9日の「相馬原飛行場での航空機の運用に関する協定に関する確認書」の配備機種の変更にあたるものとして、村民への説明会の開催や安全が確認されているオスプレイの搭乗見学会などを開催し、村民の方の不安を払拭する考えは。場周経路の飛行の現状について。	村長
		3 村民の暮らしについて	(1) 現在の定員数で令和4年度の保育園幼稚園入園希望者で待機もしくは潜在待機及び管外の人数は何人か？9月議会では努力するとの回答であったが、来年4月に村内の施設ですべて入園できるのか現状の見通しを。	村長
			(2) 11月26日に農業委員会からの声掛けで議会との意見交換会が開催されたその成果は。また、前澤友作氏の企業型ふるさと納税の候補として応募し、観光農業の支援をお願いしたが結果はどうか。	担当課長
			(3) 9月議会で一般質問し議会だよりの原稿として提出したが、手元に届いた議会だよりに掲載がなかったのもう一度、南新井前橋線の雛子交差点から第4工区の50mが完成したが、その続きについては用地交渉など粛々と勧められ順調を確認しているか。	担当課長
			(4) Aコープ榛東店が閉店されてしばらくたつが周辺地域の方々の買い物が困難となり、良質なたんぱく質を取る機会が少なくなってきた、村民の健康診断などの血液データや病名分析で具体的にそのような傾向が現れているのか、いないのか数値やグラフで説明を。	担当課長
	(5) 榛東村の村民憲章には「先人の築いた郷土の歴史とすぐれた伝統を大切にし」との前文があるが令和3年に行われた叙勲、地方自治功労賞などの榮譽に享する村民の方が極端に少ない、村で申請しないともらえないのではないかと、現在の叙勲対象者数などの現状についての説明を。	担当課長		